

早く普通の暮らしができるように

NPO 代表 諏訪きぬ

子育てプレイス奥富の昼食風景をみていると和みます。

工夫して彩りよく詰め合わせたお弁当を広げ、おしゃべり

を楽しむお母さんたちに、穏やかなときが流れていくからです。そんなとき、宮城県・南三陸町で目にした、大津波で瓦礫に埋め尽くされた風景は姿を消します。

しかし全てを失った町の人々の暮らしが今もそこにあります。7割の家が流され、お店は一軒も残らなかった、という町なのです！！

私は、6月1日に沢山の保育遊具を積んだトラックと一緒に、保育再開に向けて取り組みを始めた南三陸町に入りました。やっと電気は通じたけれど水道はまだ・・・という状況の中で、志津川保育所のスタッフの方々、保育再開のために、動き始めていました。あれから3週間、24日に私の友人が支援物資を届けた際に目にした給食はパンと牛乳とヨーグルトだけ。子どもたちの栄養バランスが気になります。せめて出来たての料理を出してあげたい。早く普通の暮らしを！と祈るばかりです。



移動図書館「さみどり号」プレイス奥富に来ています！！



隔週、偶数週の木曜日13:20~13:50の30分間、「子育てプレイス奥富」の駐車場に移動図書館「さみどり号」が来ています。乳幼児用絵本、紙芝居、実用書、文芸書 etc 様々な本が満載されています。貸し出しは、一人10冊まで、貸し出し期

間は2週間です。

返却本は、期日内ならどこの図書館、返却ボックスでも返せます。また子育てプレイス奥富でお預かりして返すこともできます。雨の日も暑い日も「さみどり号」は皆さんを待ってくれています。「本に親しむ」習慣を今からつけていきましょう。



幼稚園見学が始まりました。

先月の「幼稚園Q&A」をもとに今年度の幼稚園見学会が6/22の武蔵野短期大学附属幼稚園より始まりました。当日は、とても暑い日でしたが、10時半には時間通りに希望された10名の皆さんが集まりました。主任の先生の説明を受けながら、各クラスや園児の活動状況を見学させていただきました。最後にホールにおいて子ども達を遊ばせながら、質問タイムを設けていただきました。皆さん活発に、

- ・保育料以外にかかる費用は？
- ・災害時の園の対応は？等疑問点や不安な部分を質問していました。これからも、幼稚園見学が続きます。是非、ご自分の目で見て、聞いて、考えて、信頼できる園を見つけることができればいいですね。



幼稚園見学希望園です。行きたい幼稚園に、各自名前を書き入れて下さい。

子どもの罹りやすい病気と対応について

この講座の前後に、ワクチンの接種後の事故が報じられました。その後、その事故とワクチンとの因果関係は認められず、接種は再開されましたが、やはり不安は残ります。

その意味で、ジャストタイミングの講座でした。一人ひとりのお母さんから、自己紹介を兼ねな



がらワクチンは本当に大丈夫なのか・・・怪我の対応・・・等不安や疑問に思っていることを出してもらい、それらを共通の質問事項として答えていただく形で進めました。アットホームな講座・・・というより、座談会のようなおだやかひとときとなりました。

